

周防大島町介護認定審査会ペーパーレスリモート会議システム導入及び保守業務プロポーザルの質問に関する回答書

No.	質問	回答
1	機能要件仕様書 No.7 「ISMAPもしくはISO/IEC27017を取得していること」とありますが、当社は品質マネジメントシステム（ISO9001）、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）、ITサービスマネジメントシステム（ITSMS）の国際規格認証を取得しております。こちらで代用できる認識でよろしいでしょうか	御社が取得されている品質マネジメントシステム（ISO 9001）、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）、およびITサービスマネジメントシステム（ITSMS）の認証は、重要な管理基準を満たしていると理解しております。しかし、今回のプロポーザルにおいては「ISMAPもしくはISO/IEC 27017の取得」が厳密には求められている基準です。 現行の認証は、クラウド環境に特化した情報セキュリティ管理基準（ISMAP、ISO/IEC 27017）と異なるため、満点評価には直結しませんが、セキュリティが高い水準であることは認識しておりますので、プロポーザルへの参加自体は問題ありません。
2	実施要領 9.企画提案の審査 (1)審査方法 プレゼンテーションでは、タブレット端末の実機を用いてシステム機能について実演すると共に、審査員の皆様に一人一台のタブレット端末を配布して操作性をご体感頂きたいと考えております。人数分のタブレット端末を手配させて頂きたく、プロポーザルにご出席される方の人数をご教示ください。	本プロポーザルには5名の審査員が出席予定です。
3	仕様書 7 業務の内容 (1)PC端末等 ア 数量及び規格等 規格等について伺います。 規格等には記載されていませんが、機能要件仕様書No.3にはタッチパネルに対応と記載されています。 想定されているPC端末はタッチパネル対応の規格という認識でよろしいでしょうか。	現段階ではタッチパネル非対応のPC端末を想定しております。ただし、将来的にはタッチパネル対応端末へ移行することを検討しているため、仕様を含めております。 そのため、現在の提示規格ではタッチパネル非対応端末を基準としておりますが、ご提案いただく端末が提示した上限金額を超えず、かつ既存規格と同等のものであれば、タッチパネル対応端末も選定対象として考慮可能です。
4	仕様書 7 業務の内容 (1)PC端末等 ア 数量及び規格等 LTE対応USB Dongleについて伺います。 SIMカードの契約、通信費についても業務委託範囲と委託上限金額に含まれるという認識でよろしいでしょうか。 また、含まれる場合は想定されているデータ容量をご教授ください。	SIMカードおよび通信費に関しましては、NTTドコモのサービスを引き続き利用する予定です。このため、これらの費用は業務委託の範囲および委託上限金額には含まれておりません。 また、LTE対応USB Dongleについては、ドコモ回線に対応可能な製品をご調達いただきますようお願い申し上げます。なお、現在使用しておりますSIMカードがmicroSIMであることから、microSIMに対応したUSB Dongleをご用意いただければ幸いです。
5	仕様書 7 業務の内容 (3)端末等への初期設定 (ア)各端末への各種アプリケーション（ペーパーレス会議システム、メール、ウェブ会議アプリ等）の設定を町と協議の上で実施することについて伺います。 メール、ウェブ会議アプリ等についても業務委託範囲と委託上限金額に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	ペーパーレス会議システムに標準機能としてウェブ会議機能が含まれている場合、その機能を使用する予定です。標準機能にウェブ会議機能がない、または有償のオプション機能として提供されている場合には、既に町で利用しているZoomを使用いたします。この場合、Zoomの使用は業務委託の範囲および委託上限金額には含まれません。 メールアプリにつきましては、現時点では必須とは考えておりませんが、ペーパーレス会議システムの運用においてメールアプリの使用が必要となる場合には、適切なアプリケーションをご用意いただけますようお願いいたします。その際の費用については、業務委託の範囲および委託上限金額に含まれます。
6	仕様書_修正版 7 業務の内容 (5) 操作説明会 (イ) 回数 管理者向け 1回 利用者向け 2～3回 操作説明会につきまして、同日もしくは連日の操作説明会にて実施をする想定でよろしいでしょうか。	審査委員向けの操作説明会につきましては、審査委員の皆様の予定を考慮し、全員が参加可能ように日時を調整する予定です。そのため、連日の開催になるか否かについては、現時点では不確定でございます。ただし、同日に審査委員向けの説明会を複数回実施することは現在考えておりません。 一方で、管理者（職員）向けの説明会に関しては、日時の指定は特に設けておりません。そのため、審査委員向けの説明会と同日、もしくは連日での開催も可能です。
7	機能要件表 No.40 No.33 登録文書の閲覧： 資料の差し替え時での各種メモの維持について 資料の差替えについては、ページ数や行数が変わった際にあらかじめ書き込まれていたメモの位置がずれる懸念があると思います。多少ずれてもメモが残った方が良いというご希望でしょうか？ 差替えのあった資料は、例えば、差し替え版と分かるように事務局様で変更部分に目印（マーカー）などを追記、審査員の皆様にその部分だけご確認頂く方式の方が審査員の皆様のご負担は少なくなると思いますが如何でしょうか？	結論としましては、多少のずれがあってもメモが元の位置に残る機能があればと考えております。 しかし、ご指摘のとおりページ全体のずれが生じると審査委員の負担になるため、ページ全体のずれが生じるような変更が必要な場合には、元の資料の末尾に修正後の資料（該当者分）を追加し、それを1つのPDFファイルとしてシステムに取り込むことを考えております（個別の資料差し替えが難しく、一括でしか資料差し替えができないシステムを想定）。 個別の資料差し替えが可能な場合は、多少のページのずれが生じて問題ないかと考えています。 資料の登録方法がシステムごとに異なる可能性があるため、差し替えの運用についてはシステムに最適な方法を検討できればと考えております。

8	機能要件仕様書 No.45 No.37 登録文書の閲覧： オフライン時の資料閲覧機能について オフラインでの資料閲覧機能の目的としては、①ネットワーク通信のデータ量を削減したい。②ネットワークの届かない環境で審査員の皆様に資料を閲覧頂けるようにしたい。のどちらになるでしょうか？ (①の目的がメインということであれば、現状、オンラインでのデータ通信量は少なくなるような設計になっております)	オフラインでの資料閲覧機能を機能要件として掲げているのは、ネットワーク通信のデータ量を削減することを目的としております。端末1台あたり毎月10GBまでデータ通信が制限なく利用可能のため、その範囲内で資料閲覧、事前判定、およびウェブ会議を行いたいと考えております。 オンラインでのデータ通信量が少なくなる設計となっている旨については、機能要件確認書の備考欄にご記載いただければと思います。
9	仕様書 P2 ア 基本要件 介護認定審査会の構成人数（審査委員数、事務局の人数）をご教示ください。	審査委員数：20人 事務局の人数：1人 また、合議体は4つあり、各合議体には審査委員が5人ずつ所属しております。
10	仕様書 P2 ア 基本要件 同日同時時間帯に介護認定審査会の会議に参加する可能性のある最大人数をご教示ください。	最大で6人を想定しております。
11	仕様書 P2 6 業務委託範囲 通信回線（SIMカード）については、本委託範囲外という認識で問題ないでしょうか。	通信回線（SIMカード）につきましては、本件の委託範囲外であるという認識で問題ありません。